

令和3年亀岡市議会定例会9月議会 一般質問通告書

番号	質問者 質問日時	質問事項	質問要旨	答弁者
1	<p>三上 泉 9月7日(火) 10:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 学校規模適 正化について</p> <p>2 生理の貧困 について</p> <p>3 市立病院の 医療提供の向上 について</p>	<p>学校現場で教育活動を進める教職員の間では、学校には学級数の適正規模が必要だという意識もなければ議論になったこともないという。およそ教育学とは無縁の「学校規模適正化」なる考え方に疑問の声が多く寄せられている。</p> <p>(1) そもそも、学校の規模（総学級数）の違いによる教育効果の違いや差というのは存在するのか。</p> <p>(2) なぜ、全国的に「学校規模適正化」が取り組まれるようになったのかについて、どのような認識を持っているのか。</p> <p>(3) 規模の小さい学校の課題とは何か。</p> <p>(4) 学校規模を適正化することによって得られる「より良い教育環境」とは何か。</p> <p>(5) 「学校の規模によって教育効果に差が生じていない」「少人数だから教育効果が劣るといデータはない」という、これまでの議会答弁を踏まえて、児童生徒のためになるということとは関係性の低い、学校規模適正化計画の見直しまたは中止が必要ではないか。</p> <p>令和3年6月議会でも取り上げた、「生理の貧困」に係る市の施策の進捗状況を問う。</p> <p>(1) 検討プロジェクトチームによる検討と具体的対策の進捗状況は。</p> <p>(2) 交付金の活用の有無にかかわらず、女性相談室など公的な場所での無償配布の実証実験を提案したが、担当部課で検討した結果と具体化についての所見は。</p> <p>(3) 学校のトイレに配置するという実証実験を提案したが、教育部として検討した結果と具体化についての所見は。</p> <p>亀岡市立病院での入院を経験し、改めて、市立病院の存在意義と、医療ニーズの高さ、また、それらに応えるために、コロナ禍の困難な中においても、献身的に医療提供されている従事者の努力などを、肌で実感することができた。医療を提供する側、そしてサービスを受ける側の双方から、より良い医療の充実を求める声を聞き取ってきた。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症が広がって以降（以後「コロナ禍」と略）、病院の業務形態や職員の勤務状況はどのように変化しているか。</p> <p>(2) コロナ禍の看護師の勤務実態をどのように捉えているか。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>病院管理者 所管部長</p>

			<p>(3)定数・定員の規定はあると認識しているが、コロナ禍の勤務の実態に鑑み、看護師を増員すべきではないか。</p> <p>(4)せめて、コロナ収束までの間、臨時的な措置として体制の強化を図るべきではないか。</p> <p>(5)家族も含めて面会が禁止になっていることはやむを得ないが、入院患者は不安な毎日を過ごしている。唯一の外との情報交換の手段であるスマホやインターネットを利用する患者からは、W i - F i の設置の要望が強い。全館とはいかなくても、病棟の数か所にW i - F i スポットを設けてはどうか。</p>	
2	<p>藤本 弘 9月7日(火) 10:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p>緊急事態宣言が9月12日まで、21都道府県に発令され、12県に重点措置も拡大され、ほぼ日本全土に新型コロナウイルス感染症が広がっている。</p> <p>(1)新型コロナウイルスワクチンの接種状況について問う。</p> <p>①65歳以上の接種状況は。</p> <p>②64歳以下の接種状況は。</p> <p>③全体での接種状況は。</p> <p>(2)若年層の接種率が低いようだが、市として、啓発に係る手だては打っているのか。</p> <p>(3)都議会公明党の推進で、東京都も渋谷区に若者向けの接種会場を設け、さらに4か所に拡大して接種を進めようとしているが、亀岡市においては、このような工夫をしているのか。</p> <p>(4)亀岡運動公園体育館における予約状況と接種状況は。</p> <p>(5)京都サンガスタジアムにおける予約状況と接種状況は。</p> <p>(6)亀岡運動公園体育館や京都サンガスタジアムは、「すでに予約でいっぱい、予約が取れない」との苦情があるが、対処はしているのか。</p> <p>(7)開業医、病院等へのワクチンの供給状況と接種状況は。</p> <p>(8)自宅療養者への対策について問う。</p> <p>①亀岡市内での自宅療養者は、何人ぐらいか。</p> <p>②自宅療養者に対する連絡、相談、健康観察の体制は万全なのか。</p> <p>③血中酸素濃度を計るパルスオキシメーターの貸与等は万全か。</p> <p>④家庭内での濃厚接触の対策や二次感染予防等のマニュアルの徹底はなされているのか。</p> <p>⑤自宅療養で重症化し、亡くなる人が増えているが、病状が急変した場合の対応マニュアルや府との連携は万全なのか。</p> <p>⑥自宅療養者の生活支援強化について、市として手だては打っているのか。</p> <p>(9)宿泊療養体制の拡充や医療提供体制の対応</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>は。</p> <p>(10) 中等症、重症患者の場合は、原則入院だが、病床は足りているのか。また、十分な確保はできているのか。</p> <p>(11) 千葉県での悲惨な事故を繰り返さないように、亀岡市では妊産婦への優先接種は行われているのか。</p> <p>(12) 国は11月中に若者のワクチン接種に目途をつけようとしているが、亀岡市の状況は。</p> <p>(13) 新型コロナウイルスワクチン予防接種済証の申込方法と活用方法は。</p> <p>(14) 小・中学校における集団感染予防対策について問う。</p> <p>①分散登校等を行っているのか。</p> <p>②マスク、うがい、手洗い、ソーシャルディスタンス、クラブ活動等についての指導は。</p> <p>③オンライン授業等の体制は、しっかりとできているのか。</p> <p>④小・中学校での感染拡大を抑止するため、コロナ検査体制(抗原簡易キット検査やPCR検査等)の強化と実施の考えは。</p> <p>⑤親の同意があれば、中学生もかかりつけ医で、2回の無料接種が可能となったが、学校での集団接種の考えは。</p>	<p>コロナ禍で、亀岡市の経済にも大きく影響を与えている。</p> <p>(1) 亀岡市では、過去2回、コロナ禍での経済対策として5,000円のクーポン券を市独自で発行しているが、3回目のクーポン券発行の考えはないのか。</p> <p>(2) 湯の花温泉では、京都府内の観光客に限り、1万円以上を利用した宿泊客に、5,000円の割引、5,000円以上を利用した日帰り客に、2,500円の割引を実施しているが、緊急事態宣言で観光客が減少している中、経済効果はどうか。</p> <p>(3) 今後、市として、どのような経済対策を考えているのか。</p> <p>(4) 個人や個人企業者に対して、相談窓口の開設や広報等をどのようにしているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>2 コロナ禍における経済支援対策について</p>	<p>令和2年度のふるさと納税は、23億2,993万円で、京都府下では1位、関西では7位、全国では50位と大変健闘された。</p> <p>(1) 令和3年度は、全国ランキングベスト30位以内、金額にして30億円以上を目標とすべきであると考えますがどうか。</p> <p>(2) ランキング上位自治体の取組や、返礼品の品揃え、窓口サイトの開設の仕方等を研究して、参考にすべきと考えるが、どのようにしているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 ふるさと納税30億円を目指した取組について</p>		

		<p>4 桂川の支川、雑水川の河川改修の早期完成について</p> <p>5 中学校給食の実施について</p>	<p>(3) 研究の結果、具体的な新たな取組はあるのか。</p> <p>(4) 企業版ふるさと納税で、移住・定住の促進を図っている自治体もあるが、亀岡市においてはどうか。</p> <p>数十年に一度と言われる大雨にも耐えられるように、河川改修の早期の完成を望むものである。</p> <p>(1) 北町橋の完成と供用開始は。また、周辺河川の拡幅整備の完成はいつ頃か。</p> <p>(2) 下流の春日橋、春日小橋における周辺の地権者との交渉の進捗状況は。</p> <p>(3) 南郷池の定期的な堆積土砂の浚渫は、どのようにしているのか。</p> <p>コロナ禍における保護者の弁当作りの精神的負担、経済的負担は大変なものである。「何とかしてほしい」との声も聴く。</p> <p>(1) 精神的負担の軽減、経済的負担の軽減について、どのように考えているのか。</p> <p>(2) 保護者の収入によって、デリバリー弁当の経済的負担の補助または軽減措置はあるのか。</p> <p>(3) 中学校給食の実施は、今や全国でも当たり前である。むしろ、実施できていないところの方が少ない。中学校給食の経済的支援や自治体によっては無償化で実施しているところもある。中学校給食の実施には、施設の整備や体制づくりにお金がかかるが、今後、中学校給食の実施について、どのように考えているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>
3	<p>平本 英久 9月7日(火) 11:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 環境先進都市としての取組や政策について</p> <p>2 保津保育所における保育環境の整備について</p>	<p>本市は、環境先進都市として取り組んできたが、これまでの成果と今後の取組について問う。</p> <p>(1) 市民理解により、レジ袋の提供禁止条例が施行されたが、現在までの成果は。</p> <p>(2) エコウォーカーへの登録希望者が、現在も増えていると聞くが、今後の展開は。</p> <p>(3) レジ袋の提供禁止以外に、使用済みペットボトルのポイ捨て削減等に向けた取組は。</p> <p>これまでも保津保育所は、野生動物の出没や災害時の立地的な危険性などが訴えられてきたが、保育環境の在り方について問う。</p> <p>(1) 「保津保育所の整備について検討する」とこれまでも答弁されてきたが、現在の課題は。また、今後の対策や対応は。</p> <p>(2) 保津町自治会から、保津保育所の移転について要望書が提出されたと聞くが、地元の考え方や要望内容は。</p> <p>(3) 保育所移転を検討する場合、どのようなプロセスで進められるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 キッチンカー等の出店に係る市役所庁舎及び市有地の開放について</p> <p>4 職員の労働環境と健康維持について</p> <p>5 コロナ禍における相談対応について</p>	<p>(4) 保育所を移転する場合、現存する保育施設や敷地をどのように活用するのか。</p> <p>新型コロナ感染の影響で、公的行事やイベント開催が中止になり、キッチンカーの出店する機会が減っているが、キッチンカー導入支援以外の事業の継続に向けた支援について問う。</p> <p>(1) 市役所庁舎敷地内の軽自動車専用駐車場における目的外使用の規定は、どのようになっているのか。</p> <p>(2) 本庁舎敷地をキッチンカーの出店場所として、開放する考えはないのか。</p> <p>(3) 広く市民に利用してもらうための公園であるが、イオン横の公園等をキッチンカーの出店や市民主導のイベントに開放できないのか。</p> <p>市職員の皆さんには、日々市民福祉の増進に努めていただいているが、快適かつ衛生的な労働環境の整備について問う。</p> <p>(1) 屋外での業務や作業に当たる職員は、猛暑の中、汗だくで道路の修繕や不法投棄の回収作業等に当たっていただいているが、帰庁した後はどのようにしているのか。</p> <p>(2) 市役所庁舎内に、稼働するシャワー室は整備されているのか。</p> <p>(3) コロナ禍において、本市でも感染者が増加傾向にあり、中でも家庭内感染が多いと聞かすが、一般家庭ごみの収集からの感染も懸念される中、その業務に当たる職員の健康や安全を守る対策は。</p> <p>現在コロナ禍による生活困窮者や若年層等の自殺が増加傾向にあると聞かすが、本市における相談対応について問う。</p> <p>(1) これまでも本市においては、様々な市民相談や対応をされてきたが、新型コロナに関連した相談はあるのか。</p> <p>(2) これまでの相談対応で見えた課題に対する対策は。</p> <p>(3) 今後、コロナ対策本部を中心とした庁内連携による総合相談体制を構築すべきと考えがどうか。</p>	<p>所管部長</p> <p>所管部長</p> <p>所管部長</p>
4	<p>竹田 幸生 9月7日(火) 13:15~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 JR千代川駅について</p>	<p>バリアフリー構想に基づいた一定の整備が完了し、東側の改札も移設され、利便性の向上が図られた。今後、より利便性向上に向け、自由通路の設置が予定され、完成年度も明確にされたところである。</p> <p>(1) 現在の進捗状況は。</p> <p>(2) 今後の工事にあわせて、事業用地が確保されているが用地に沿った歩道部分の点字ブロックが未設置の状態である。いつまでこの</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 通学路の安全性向上について</p> <p>3 高齢者福祉について</p>	<p>状態は続くのか。</p> <p>(3) 東側のごみ箱設置はいつになるのか。</p> <p>(4) JR各駅での喫煙所を計画的に進められているが、JR千代川駅での喫煙所は、どのような計画になるのか。</p> <p>千代川小学校の通学路である市道川関小林線の安全性を高めるため、複数年にわたって道路改修が進められてきた。</p> <p>(1) 速度制限30キロメートルに向けた進捗状況は。</p> <p>(2) 今回、横断歩道が今までにない、視覚的に浮き出る仕様の表示になったが、この仕様になった理由は。(名称、費用等も含めて)</p> <p>(3) 視覚に訴えることで、運転者に注意喚起の効果がある。今後、必要な箇所に波及させる考えはあるのか。</p> <p>(4) 児童が横断歩道を「手を上げて渡る」ように、学校で積極的に推進してはどうか。</p> <p>コロナ禍で、高齢者の地域での参加機会が極端に減少している。フレイル、サルコペニアの声も随所で聞かれる。</p> <p>(1) 令和3年6月議会でも取り上げられたが、現状として、どのような取組をしているのか。</p> <p>9月21日は世界アルツハイマーデーであり、多くの方への啓発機会とされている。</p> <p>(2) 世界アルツハイマーデーとは。</p> <p>(3) 他市ではどのような啓発の取組がされているのか。</p> <p>(4) 本市での取組は。</p> <p>認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」が設置されている。</p> <p>(5) 認知症初期集中支援チームとは。</p> <p>(6) 本市の設置場所は。</p> <p>(7) 本市における認知症初期集中支援チームは、どのような組織体制なのか。</p> <p>(8) 現在の課題は。</p> <p>(9) 今後の方向性は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
5	<p>並河 愛子 9月7日(火) 14:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 介護保険制度について</p>	<p>本年4月から第8期介護保険制度がスタートした。</p> <p>(1) 8月から実施される低所得者を対象とする居住費・食費の自己負担限度額の資産要件厳格化及び食費等の補足給付の見直しにより、影響を受ける入所者、利用者はどのくらいいるのか。</p> <p>(2) 救済措置は。</p> <p>(3) 新設する「ボランティアポイント制度」の内容は。また、制度設計は。</p> <p>(4) 2021年4月から「資格取得や就職支援のための助成事業」を実施されているが、こ</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 生活保護行政について</p>	<p>れまでの利用人数や実績は。また、今後の課題は。</p> <p>生活保護は、働いているかどうかにかかわらず、生活に困ったとき、国民の誰もが憲法第25条や生活保護法などに基づいて、権利として生活の保障を請求できる制度である。</p> <p>(1) 「生活保護の申請は国民の権利である。生活保護を必要とする可能性はどなたにもあるので、ためらわずに相談してほしい」と厚生労働省は国民に呼びかけているが、このことに対する所見は。</p> <p>(2) 生活保護受給者の医療費について、新たな病院に行く場合は、福祉事務所の許可がなければ行けないのか。また、投薬はジェネリックの薬しか使用できないのか。</p> <p>(3) 生活保護申請時に、支援者や議員の同席排除が行われている。申請者本人は了解され、同席を依頼しているにもかかわらず、同席拒否は申請者への権利侵害ではないのか。また、法的根拠は。</p> <p>(4) 保護受給者のプライバシー侵害について、受給者から「監視されているみたい」と相談を受けている。特定の受給者に対して、本市の福祉事務所は市民の協力を得て、監視指導を行っているのか。</p> <p>(5) 2016年度から2020年度の相談件数や保護の開始、廃止等の年度別推移の件数は。</p> <p>(6) 母子の生活保護世帯は、2016年度は83世帯であり、2020年度は32世帯と5年間で51世帯も減少しているが、原因は。また、母子世帯の相談は寄せられていないのか。</p> <p>(7) コロナ禍で、全国的に生活保護世帯は増加している。2016年度の本市の保護率は12.0パーミルであったが、令和2年度は8.37パーミルとなり、5年間で3.63パーミルも減少している。原因をどのように分析しているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 中学校給食の実施について</p>	<p>多くの保護者が中学校給食の実施を願っている。</p> <p>(1) 亀岡市が打ち出した「亀岡市中学校給食のあり方に係る基本方針」とこれに基づき、選択制デリバリー弁当を導入している平成29年度以降、府内の中学校給食をめぐって、どのような変化が起こっているのか。また、他市の状況は。</p> <p>(2) 新たに全員給食や自校給食に舵を切った自治体の動きは、なぜそうなったと考えるか。</p> <p>(3) 現在実施のデリバリー弁当で、生活保護世帯や就学援助世帯の利用割合はどうか。ま</p>	<p>市長 所管部長</p>

			<p>た、子どもの貧困対策としての役割は。</p> <p>(4) これらの動きの中で、全国では当たり前になってきている中学校給食の実施が待たれるが、実施に向けた調査・検討をどのようにしているのか。また、実施年度はいつ頃なのか。</p>	
6	<p>山本由美子 9月7日(火) 14:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 流産や死産等を経験した女性への心理社会的支援について</p> <p>2 デジタル活用支援について</p> <p>3 男女共同参</p>	<p>流産や死産等を経験した女性における相談ニーズは多様であり、また、流産や死産による影響は長期にわたるため、地域(元の生活)に戻った後も含め、継続的な切れ目のない支援体制が求められる。</p> <p>(1) 流産・死産後に、子どもの出生を前提とした母子保健サービスの連絡が届くなど、当事者に一層の精神的負荷をかける事態を防ぐための死産情報共有について、本市の現状は。</p> <p>(2) 令和3年5月31日付で国から発出された通知には、流産や死産を経験した女性への支援に活用可能な事業が示されているが、本市における当事者への対応は。</p> <p>(3) 情報提供体制についての取組は。(支援制度や自助グループの案内など)</p> <p>(4) 産婦健康診査事業導入について、府下の状況及び本市の考えは。</p> <p>(5) 相談支援体制のより一層の充実を図る必要があると考えるが見解は。</p> <p>社会全体のデジタル化が進められる中、デジタル技術を使いこなせる方と、そうではない方の「デジタル格差」の解消が重要であり、昨年12月に閣議決定された「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」においても、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」が掲げられている。</p> <p>(1) 本市の高齢化の現状及びデジタル格差への課題認識は。</p> <p>(2) 国において本年6月よりデジタル活用不安のある高齢者等を支援するデジタル活用支援推進事業が開始されている。この事業を活用し、デジタル格差解消に取り組む考えは。</p> <p>(3) デジタル活用を支援する人材確保について考えは。</p> <p>(4) 市独自でスマートフォンの使い方(行政手続やマイナンバーカードの申請方法など)を学ぶことを目的に出前講座として、より身近な場所で開催できないか。</p> <p>(5) 各地域の実情やニーズを適時適切に把握する中で、様々な地域の担い手による支援の取組について見解は。</p> <p>東日本大震災など過去の災害での経験から、防</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長</p>

		画の視点からの防災・復興について	<p>災・災害復興分野における男女共同参画の視点の重要性が指摘されている。</p> <p>(1) 防災会議における、女性委員参画の現状と本市の考えは。</p> <p>(2) 平常時から防災担当と男女共同参画担当が連携、協働することが重要であると考えが見解は。</p> <p>(3) 自主防災組織への女性の参画についての現状と取組は。</p> <p>(4) 国が作成した「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」及び「災害対応力を強化する女性の視点実践的学習プログラム」の活用について考えは。</p> <p>(5) 国の防災基本計画が修正されたことを踏まえ、市の地域防災計画へどのように反映し、取り組んでいくのか。</p> <p>(6) 防災士の資格取得に補助金制度を導入する考えは。</p>	所管部長
7	石野 善司 9月8日(水) 10:00～  ※一問一答	<p>1 新型コロナウイルスワクチン接種の状況と今後の動向について</p> <p>2 交通安全子ども自転車亀岡市大会の在り方について</p> <p>3 盛土リスクについて</p>	<p>5月の大型連休明けから新型コロナウイルスワクチンの接種ペースが大幅に加速した。</p> <p>(1) 本市で、1回目のワクチンを接種した人数と割合は。</p> <p>(2) (1)のうち、ワクチンの2回接種を完了した人数と割合は。</p> <p>(3) ツイッターなどのSNSで多くのワクチンに関するデマが飛び交っている。デマの拡散は、不特定多数のインターネットの世界にとどまらず、口コミを通じて身近な人へも広がっている。ワクチン接種の正しい知識の普及啓発と周知が大切と考えるがどうか。</p> <p>(4) 20歳未満の感染者が急増し、積極的な接種促進が必要と考えるがどうか。</p> <p>(5) 今後の課題は。</p> <p>交通安全子ども自転車亀岡市大会は、平成3年度から開催され、令和元年度は第29回大会が開催された。</p> <p>(1) 交通安全子ども自転車亀岡市大会の目的は。</p> <p>(2) 大会への学校間の温度差はあるが、先生方や児童の意識の変化について、どのように捉えているのか。</p> <p>(3) 今後の在り方を考える時期だと思うがどうか。</p> <p>7月3日に静岡県熱海市を襲った土石流災害は、130棟に上る建物を巻き込み、多数の死傷者を生んだが、一因は上流部の盛土の崩落とみられている。国は危険箇所の点検を進める方針である。</p> <p>(1) 本市では盛土はどのくらいあるのか。詳しく</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>4 街路樹の管理について</p> <p>5 荒廃した森林の回復について</p> <p>6 保津川と鮎釣りについて</p>	<p>く把握しているのか。 (2) 実効性のある規制の考えは。</p> <p>美しい街路樹は街の魅力の一つである。自治体が緑を増やそうとした努力は実り、街路樹は大きく育ったが、剪定費用が増加し、街路樹の大木化によって信号や標識が隠れたり、台風による倒木や根上がりによって車道や歩道の通行が妨げられたりするなど多くの課題が見えてきた。 (1) 本市が管理している道路のうち、街路樹が植栽されている路線は何路線あるのか。 (2) 総延長は何キロメートルになるのか。 (3) 安全・安心の道路づくりを進めるため、街路樹の状態を調べ、優先度をつけて整備していく街路樹管理計画等はあるのか。 (4) あるとすれば、どのような計画か。</p> <p>「善く国を治めるものは、必ずまず水を治める」と昔の人は言って、治水事業に必死に取り組んだ。治水を考えると水源涵養機能を持つ森林の役割を見落としてはならない。市内の森林は、年々管理される方が減少し、荒れたままになっている。林業の衰退と後継者不足により、荒廃が進行し、対策が求められている。 (1) 現状把握はしているのか。 (2) 今後の課題は。</p> <p>現在、保津川で鮎釣りの竿を出す人は少なく、稚魚の放流もされていないように思う。 (1) 現在の状況は。 今年、保津川では天然鮎の遡上が見られると聞く。近年、保津川の水質悪化や川ごみの影響で年々質が低下していると聞く。保津川の自然の恵みで育つ鮎がいつまでも変わらず「日本一の鮎」と言われるようにできないか考えている。 (2) 市長の所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長</p>
8	<p>三宅 一宏 9月8日(水) 10:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 女性の管理職について</p> <p>2 スポーツ施設・公園の整備計画について</p>	<p>1986年に男女雇用機会均等法が施行されてから、30年あまりが経過した。日本においては、女性管理職は非常に少ないが、女性の活躍推進は我が国の経済社会に活力をもたらすものであり、持続的成長のために不可欠である。本市の状況について問う。 (1) 本市職員の男女比率は。 (2) 管理職員の男女比率は。 (3) 令和3年度地域女性活躍推進交付金を申請しているか。 (4) 女性管理職員登用の計画は。</p> <p>オリンピックを契機に、より多くの若者がスケートボードやBMXをやり始めることから、そのための施設が必要になる。通常の公園は利用を制限されているため、道路等の大変危険な場所が利</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 公共施設の料金体系について</p> <p>4 並河成資翁の顕彰計画について</p> <p>5 ポイ捨て・不法投棄について</p>	<p>用されている。</p> <p>(1) 本市としてスケートボード、BMXの施設設置の計画は。  亀岡運動公園プールは大変にぎわっているが、経年による老朽化も目立つ。</p> <p>(2) 修繕の計画は。</p> <p>本市のスポーツ施設、キャンプ場、球技場は人気があり、市外から多くの方たちが来られている。市内施設の料金体系は、近隣地域の中では安く設定されていて、施設によっては、人気があり申込みできないことが多いと聞く。</p> <p>(1) 市民と市外の方とで料金に差をつける考えは。</p> <p>(2) 人気の施設の申込みを、市民は早期に受け付けし、優先する考えは。</p> <p>並河成資翁の顕彰計画について問う。</p> <p>(1) 亀岡出身の偉大な先人を顕彰し、後世に伝えていく取組をすべきと考えるがどうか。</p> <p>ポイ捨て・不法投棄について問う。</p> <p>(1) 雑水川上流の下矢田町医王谷地内における山積みのごみ問題の進捗状況は。</p> <p>(2) 公費を使って、整備する必要があると考えるがどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長</p> <p>市長 所管部長</p>
9	<p>長澤 満 9月8日(水) 11:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 本市の地域動向の基礎資料について</p> <p>2 生活保護施策の課題について</p>	<p>「亀岡市統計書」は、人口、事業所、その他の各章で縦割りに町別の数値を掲載している。今後のまちづくりに資するため、補完的に各町単位の現状や課題の一覧資料があれば、有益である。</p> <p>(1) 同統計書で町別数値の掲載されている事項や町別の編集が可能な事項(例えば文化資源一覧など)の主な事項を横断的に町別等に編集した資料を作成してはどうか。</p> <p>(2) 今後、統計情報の公開や利便性の向上を図る上で、市民や行政が関心に応じて町別等の地域情報を把握・加工しやすいように、情報提供の方法を工夫してはどうか。</p> <p>令和3年6月議会において生活保護の「自立の助長」について、就労自立だけでなく「3つの自立」の支援に努めると答弁された。それを前提として、生活保護の利用者に対する就労の支援・指導について問う。</p> <p>(1) 就労の支援・指導は、生活保護法第27条(指導及び指示)、第27条の2(相談及び助言)との関係では、どちらを根拠として対処しているのか。どちらもあるのか。</p> <p>(2) 「就労可能な被保護者の就労・自立支援の基本方針について」(平成25年通知)の中で要所に「本人の同意」が定められている。本人の意思を尊重して実施しているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 亀岡市内の盛り土・土砂対策について</p> <p>4 別院中学校の編入問題について</p>	<p>京都府は本年7月初めの熱海市の土石流災害を踏まえて府内の工事現場等（384か所）の緊急点検を実施し、結果を発表した（7月31日付京都新聞）。</p> <p>（1）亀岡市内における当該緊急点検の対象箇所の件数と類型別・地域別の概要、点検の結果はどうかであり、本市としてそれをどう評価しているのか。</p> <p>（2）そのうち本市の条例の対象でもある箇所の件数と内訳、点検の結果は、西別院町笑路のソーラーパネル設置場所を含め、どうかであるのか。</p> <p>本市教育委員会は8月10日開催の委員会において、2023年度から東別院町、西別院町の校区を別院中学校から南桑中学校に変更することを決定された。</p> <p>（1）これまでの別院中学校ブロック協議会や説明会等を通じて、編入の方針に対する保護者や住民の理解は得られたと評価して、今回の決定をしたのか。</p> <p>（2）8月10日の同委員会に請願書が提出され、不採択になったが、その請願書の性格と趣旨、請願者の人数と住所の状況は。また、不採択の理由は。</p> <p>（3）東別院・西別院両小学校の特認校制度を利用する児童と住所の状況はどうか。特認利用を含む児童数からみて、別院中学校の生徒数が今後も減少するとは言えないのではないか。</p> <p>（4）総じて本年7月の同ブロック協議会や8月の教育委員会の結果は、関係住民多数の願いに反するものである。今一度、住民の願いを尊重して、慎重に検討すべきではないか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>
10	<p>菱田 光紀 9月8日(水) 13:15~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 持続可能な循環型社会における亀岡農業の発展について</p>	<p>亀岡市は、SDGs未来都市として、また世界に誇れる環境先進都市として人口減少、高齢化社会の中で独自のまちづくりを進めようとしている。一方で、京都府下で有数の農業環境を抱え、Uターン、Iターンによる新規就農者も増加している。</p> <p>（1）本市の耕地面積と専業農家、第1種・第2種兼業農家の割合はどうか。</p> <p>（2）新規就農者の定着状況は。</p> <p>（3）新規就農者への営農指導や経営指導など総合的なマネジメントは充実できているか。</p> <p>（4）特定の地域に同じ思いの新規就農者を集めることで農地の確保、栽培管理、経営指導など総合的なマネジメントができるとともに、一人一人の栽培面積や品種は少なくとも共通の有利販売先を確保することでスケールメリットを生かし、充実した農業経営ができると思うが所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>本市は、給食に定期的に有機野菜を取り入れるなど有機農業のまちを目指し、環境に配慮した取組を進めている。国においては、来年度から新たな「みどりの食料システム戦略」を進めようとしている。</p> <p>(5) 上記(4)の方式で有機農業に取り組める地域を作り出し、AIを活用した農業、電気や水素を動力源とした農業機械の共同利用などによって環境配慮型の農業を推進してはどうか。</p> <p>(6) 以上の取組を通して、「みどりの食料システム戦略」推進モデル地区にエントリーしてはどうか。</p> <p>「第3次亀岡市元気農業プラン」の期限が来年3月に迫っている。</p> <p>(7) 現時点でのこのプランに対する総括はできているか。</p> <p>(8) 次期プランは、より具体的にSDGs未来都市として、また世界に誇れる環境先進都市としての思いも含め、「みどりの食料システム戦略」を念頭に具体的な目標設定をする中で、策定をすべきではないか。</p>		
	2 国道9号下矢田交差点、矢田口交差点、古世口交差点の改良について	<p>国道9号下矢田交差点、矢田口交差点、古世口交差点の改良については、地域要望を踏まえ、質問や提案を重ねてきた。</p> <p>(1) それぞれの進捗状況は。</p> <p>(2) 今後の課題と通学路としての安全対策は。</p> <p>(3) 古世口交差点改良と府道亀岡園部線改良との連携は。</p>	市長 所管部長	
	3 上下水道部庁舎の移転について	<p>上下水道部庁舎移転に向けて新庁舎改修工事などの準備が進められている。</p> <p>(1) 移転に向けての進捗状況は。</p> <p>(2) 跡地の利活用について、亀岡地区東部自治会から地域こん談会(文書)において、亀岡地区東部地域における防災・交流等の機能を有する公的施設(機関)の設置のための提案・要望が出されているが、実行に向けての考えは。</p>	市長 所管部長	
11	<p>木曾 利廣 9月8日(水) 14:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p>	<p>近年の異常気象は、地球温暖化に大きく影響していると言われている。また、毎年のように今まで経験したことのない災害が発生している。国も国土強靱化を進めているが、国の公共事業費の次年度への繰越しは、コロナ禍とは言え、2017年度には2.6兆円、2018年度には3.2兆円、2019年度には3.9兆円を使い残している現状である。7月30日に発表された、2020年度決算では、4.7兆円が2021年度に繰り越された。このように、年度内に使い切れない公共事業費は、年を追うごとに増えているが、本市の現状を問う。</p>	市長 所管部長

		<p>2 ワクチン接種について</p>	<p>(1) 2017年度以降から2020年度までの公共事業の執行状況と、次年度に繰り越された予算の状況は。</p> <p>(2) 繰り越された予算があるとすれば、なぜ繰り越されるのか、現状は。</p> <p>(3) 今後の事業実施を進めるためには、どのような方法があるのか。</p> <p>新型コロナウイルス感染症は、第5波により市内に蔓延し、8月の発生状況は、8月29日現在、353人になっている。65歳以上の高齢者と医療従事者、エッセンシャルワーカーは、ほぼ接種が進み、現在、64歳以下のワクチン接種が行われている。</p> <p>(1) デルタ株が蔓延する中で、危機管理上(防災面を含む)、職員の感染予防が必要であると考え、職員の接種状況と予防対策の現状は。</p> <p>(2) 市内小・中・義務教育学校、幼稚園の2学期が始まったが、8月23日の議会からの緊急提言を受けて、教育委員会の取組状況はどうか。また、感染防止の観点から、教職員のワクチン接種の進捗状況は。</p> <p>(3) 新型コロナウイルスワクチン予防接種済証についての活用と、未接種者に対する問題が発生しない取組(啓発含む)は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
12	<p>田中 豊 9月8日(水) 15:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p>	<p>市長の政治姿勢について問う。</p> <p>(1) 今月23日に共産党議員団は市長宛に「新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急申し入れ(第8次)」を行ったが、それについて問う。</p> <p>8月20日から京都府にも「緊急事態宣言」が発令された。亀岡市では入院治療は主に市外の医療機関に頼らざるを得ない状況にあり、入院制限がされると大きな影響を受けることになる。医療崩壊の事態を絶対に避け、住民の命と健康を守り抜くことを求める立場から、申し入れ項目に対して市長の答弁を求める。</p> <p>①「政府に対し「入院制限」方針の撤回を要請すると共に、医療機関への減収補填、臨時診療施設の開設、宿泊療養施設の増設、確保など医療提供体制の抜本的な拡充など、あらゆる手だてをつくして命を救うことを要請して下さい。」に対する所見は。</p> <p>②「訪問診療、生活支援などの強化、検査体制の強化を要望して下さい。」に対する所見は。</p> <p>③「訪問診療、生活支援など市として可能な限りの支援体制の強化を進めて下さい。」に対する所見は。</p> <p>④「検査を積極的に実施し、抜本的に拡充して下さい。具体的には、ア. PCR検査への補</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 新型コロナウイルス感染症について</p>	<p>助を当面全額で行うなど検査を受けやすい制度に、イ. 簡易な抗原検査などを気軽に出来る環境を整備する、ウ. 医療機関、保育所、学童保育、介護事業者、観光関係者、学校等での定期的な検査を実施して下さい。」に対する所見は。</p> <p>⑤「デルタ株の特徴も踏まえ、対応・対策を総点検し、必要な見直しをし、最低限、事業に関わるスタッフ等への定期的な検査を実施して下さい。」に対する所見は。</p> <p>⑥「住民に対する必要な啓発や情報提供を実施して下さい。更に、市のイベントや行事の計画や実施については、緊急事態宣言期間だけにとどまらず、感染状況を見極め、中止や延期、規模や内容の見直しの措置をとるなど、市民に対してメッセージ性のある対応を図って下さい。」に対する所見は。</p> <p>⑦「現在実施しているワクチンの集団接種の着実な実施とともに、集団接種で受けられなかった、受けなかった方で希望される方への確実な接種を進めて下さい。」に対する所見は。</p> <p>⑧東京オリンピック・パラリンピックの開催が感染対策の停滞、感染症への危機感の薄弱化を促進し、感染拡大の大きな要因になったと考えるが所見は。</p> <p>新型コロナウイルス感染症について問う。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症の陽性者が爆発的に増え災害状況と言われている。</p> <p>①首相の「明かりははっきりと見え始めている」発言に対する所見は。</p> <p>②本市における7月から現時点までの感染状況はどうか。</p> <p>③その特徴はどうか。</p> <p>④自宅療養者は何人か。</p> <p>⑤自宅療養者の廃棄物処理はどのようにしているのか。</p> <p>⑥自宅療養者に対する医療体制はどうか。</p> <p>(2) ワクチンの接種状況について問う。</p> <p>①現時点における年代別接種率は。</p> <p>②今後の計画は。</p> <p>③接種時に提出する予診票の役割は。</p> <p>④予診票にかかりつけ医の同意の有無を記入する項目があったが(現在は無い)、市の施設で接種を受けようとした方が、長く医者に行く必要がなくかかりつけ医に聞けなかったため、その欄を空白にして係の職員に出したところ、「「はい」ですね」とチェックを入れられたという話をお聞きした。勝手に「はい」にチェックすることが適正なのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>3 宮前町における産業廃棄物</p>	<p>令和3年6月議会の質問を踏まえて問う。</p> <p>(1) 令和3年7月に株式会社亀岡土浄及びサミ</p>	<p>市長 所管部長</p>	

		<p>処理施設について</p>	<p>ットインターナショナル株式会社から、産業廃棄物処理施設の建設についての第1次見解書が出され、宮前町自治会事務所で縦覧された。改めて生活環境の保全上の見地から質問する。</p> <p>①業者からの第1次見解書（全文153ページ）は、ヒ素や重金属等による公害など、住民の生活環境への悪影響が生じないか心配し不安に思っていることに対する真摯な回答になっていない。最初に記載の意見に対する見解は、ある程度詳細に記述されているものの、記載42名分の意見書に対する回答ではあるが、それぞれに対する誠実な回答ではなく、同趣旨の内容については、ことごとくコピー&amp;ペースト（以下コピペ）に終始している。一例を挙げると、集中豪雨時の貯留槽内の建設汚泥オーバーフロー対策の「貯留槽断面図」は17回にわたりコピペされており、他の項目も同様で全く誠意がない。所見は。</p> <p>②さらに見解書では、「住民説明会で、『大変わかりやすい説明会でした。』とのお声も多数いただきましたが、」との記述があるが、出席された方にお聞きしたが、そのような多数の声はなく、時間不足で疑問や不安が数多く残ったという意見が多数であった。このような事実と異なると思われる記載をされる見解書では信頼性がないと思うが、所見は。</p> <p>③説明会や業者及びサミットインターナショナル株式会社の当初の回答では、建設汚泥の搬入元地域は、「北陸新幹線延伸工事に伴う建設汚泥」や「京都駅周辺開発の建設汚泥」も基準以下であればこの産業廃棄物再資源化施設に搬入する可能性があることが明言されていた。しかし、今回の見解書では、単に「受入先は、主に近畿圏内を予定」との記載のみで、具体的な記述がないが、所見は。</p> <p>④事業計画書にある搬入元予定のゼネコン各社へは、営業許可が下りてから営業活動をするとの回答であるが、住民に対して、生活環境の保全上の見地から搬出元（各ゼネコン等）が基準値以下をどのように遵守し、安全を担保するのか、検査体制はどのようにになっているのかを明確にするべきと思うが、所見は。</p> <p>⑤見解書では、大型車の「予想搬入車両は一日平均10台」、「往復と改良土搬出で30台程度/1日を想定」とし、「上限は80台/1日とする」となっている。現在の国道372号の交通量を加味するとさらに混雑が予想され、福祉施設への影響なども危惧され、生活環境保全上絶対許されない。所見は。</p> <p>⑥進入路は左折入場とあるが、退出経路は明記</p>	
--	--	-----------------	---	--

			<p>されていないので交通渋滞や事故の多発などが不安・心配である。所見は。</p> <p>⑦さらに「タイムスケジュール表」の作成で、授業変更などがいろいろある学校登下校との通行量の調整は簡単にできるのか、非常に疑問である。所見は。</p> <p>⑧2014年3月時点では、北側の法面と一部敷地が崩落したのは厳然とした事実で、その後、法面整備はしたものの、軟弱地盤を改良したとは聞いていない。見解書では「雨水の地下への浸透が土砂崩れの大きな原因です。地下浸透防止策として場内全面舗装、施設の周囲全体にU字溝」とあるが、これで安全が担保されるのか。所見は。</p> <p>⑨以上のような主な理由で、見解書を縦覧し、この事業所・コンサルタント会社に不信・不安を一層感じており、生活環境の保全上の見地から建設計画の撤回、京都府には建設・営業許可をしないよう求めている。所見は。</p>	
13	<p>大塚 建彦 9月8日(水) 15:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 コロナ陽性者受入施設について</p> <p>2 城下町観光について</p> <p>3 景観計画について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による自宅療養者が、全国で10万人を超えた。京都府内の新規感染者も急激な勢いで増加しており、重症患者病床占有率も7割を超える勢いである。</p> <p>(1) 酸素ステーション等の入院待機施設を、亀岡市内にも設置できないのか。</p> <p>(2) 南丹保健所のコロナ対応が大変な中で、亀岡市における自宅療養者への対策は。</p> <p>(3) 亀岡市内における病院、診療所の発熱、検査外来の現状は。</p> <p>(4) 亀岡市休日急病診療所のコロナ検査体制は。</p> <p>亀岡市のシンボルの一つである旧亀山城を巡る城下町観光は、山鉾巡行や、ひな祭りツアー等があるが、コロナ後の観光客の増加を見据え、現状や今後の課題について検討する必要がある。</p> <p>(1) 市立図書館中央館の駐車場には、大型バスが何台駐車できるのか。</p> <p>(2) 城下町観光客の想定人数は。</p> <p>(3) 城下町のどこを観光されるのか。</p> <p>(4) 観光客の感想はどうか。</p> <p>(5) 城下町観光客の消費額は。</p> <p>平成23年に亀岡市は、都市景観を守る目的で亀岡市景観計画を策定した。特に亀岡地区周辺にある、城下町を印象づける建造物や樹木の保全を図るとともに、居住者にとっても快適な環境の創造を進めるとし、平成27年に亀岡市景観条例を制定した。</p> <p>(1) 景観条例制定の目的と経緯は。</p> <p>(2) 景観条例制定後の具体的な取組は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>4 湯の花温泉の振興について</p> <p>5 森の京都について</p> <p>6 エコトピア亀岡における中間処理事業について</p>	<p>(3) 景観条例と重要伝統的建造物群保存地区の関係は。</p> <p>(4) 電線地中化と景観条例との関係は。</p> <p>新型コロナウイルス感染症は、観光業界にも大きな影響を与えている。とりわけ亀岡三大観光の一つである、湯の花温泉では、観光客が減少したことによって、事業者は厳しい経営が続いている。国や京都府、亀岡市から様々な支援を受けているが、景観条例の観点から振興策について問う。</p> <p>(1) 湯の花温泉街はどのような景観形成地区か。</p> <p>(2) 温泉街の電柱、電線についてどう考えるか。</p> <p>(3) 道路にはみ出した木の枝の対応は。</p> <p>森の京都の取組について問う。</p> <p>(1) 亀岡市都市計画に森の京都に関する内容はあるのか。</p> <p>(2) 森の京都を所管する部署は。</p> <p>(3) 森の京都における亀岡市の位置づけは。</p> <p>(4) 湯の花温泉を森の京都の中心的位置づけにできないのか。</p> <p>(5) 森の京都の取組として、レンタサイクルが取り入れられているが、野外にある保管場所に屋根をつけてはどうか。</p> <p>埋立ごみの最終処分場であるエコトピア亀岡では、収集された袋を開け、再資源化できるもの、焼却するものや埋め立てるものに分別している。</p> <p>(1) 今年度の事業計画は。</p> <p>(2) 現地の作業環境は。</p> <p>(3) 埋立ごみの収集、運搬方法は。</p> <p>(4) ごみの減量資源化アンケートの意図は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
14	<p>木村 勲 9月9日(木) 10:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 大井町南部土地区画整理事業地内に建設中のカインズ周辺の交通対策について</p>	<p>大井町南部土地区画整理事業地内の32街区に建設中のカインズについて、7月2日にガレリアかめおかで開催された説明会では、駐車場の収容台数は595台、1日の来店台数は3,877台、ピーク時来店台数は558台との説明があった。</p> <p>出入口は国道沿いに1か所、市道沿いに3か所となっているが、渋滞及び事故防止対策について問う。</p> <p>(1) 市道から国道につながる交差点信号の右折の矢印表示は現状ついておらず、大井町自治会より要望が出されているが、完成予定は把握されているか。</p> <p>(2) 説明会資料の交通に関する配慮事項に駐車場出入り口には右折入出庫禁止看板を設置するとあるが、市道に右折防止のオレンジのコーン設置は予定されているのか。</p> <p>(3) カインズの西側には住宅街が存在する。事</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 (仮称)市道城山医王谷中山線の進捗状況について</p> <p>3 京都スタジアムに関連した道路整備構想について</p> <p>4 保津川水辺公園多目的運動場及びバーベキュー場の有料化について</p>	<p>故防止の速度制限や一旦停止の表示の対策の構想は。</p> <p>(4)カインズは京都府下では現在木津川店の1店舗のみであるため、市外からも多くの来場者が予想される。京都縦貫自動車道大井インターチェンジまでの案内の看板等は必要と考えるが、予定はされているのか。</p> <p>国道9号は平日・土日祝日を問わず渋滞している。平成27年に完成した市道中矢田篠線に1日も早い接続を望んでいる(仮称)市道城山医王谷中山線の進捗状況について問う。</p> <p>(1)計画ルートは決定しているのか。</p> <p>(2)工事計画及び事業費についての構想は。</p> <p>J2の京都サンガF.C.が8月30日現在、リーグ1位を維持し、来季はJ1への昇格が期待されている。J1に昇格した時点での観客数は、満員の21,600人も想定される中で、亀岡市内の道路は大渋滞が予想される。京都スタジアムの北側からの道路整備構想について問う。</p> <p>(1)今年度中に完成予定の宇津根橋から京都スタジアムまでの右岸道路の整備計画の進捗は。</p> <p>(2)亀岡インターチェンジから国道9号へつなぐ市道並河蚊又線道路新設改良工事の進捗は。</p> <p>令和元年9月議会の保津川条例制定に係る質問において、保津川水辺公園の有料化の検討を考えているとの答弁があったが、今議会で条例改正により有料化を予定している当該公園の、今後の管理者、及び施設整備について問う。</p> <p>(1)多目的運動場について、どのような競技の運動公園なのか。</p> <p>(2)管理棟、水道、トイレ等の施設の構想は。</p> <p>(3)料金設定はどのくらいの金額を想定されているのか。また、市民に対する優遇はあるのか。</p> <p>(4)施設使用の予約について、市民の優位性は考慮されるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
15	<p>浅田 晴彦 9月9日(木) 10:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 防災・減災について</p> <p>2 ひきこもり</p>	<p>現在、日本国内における雨の降り方が、過去の気象状況から変化してきている。市内における危険箇所等現地確認などの現状調査を問う。</p> <p>(1)災害危険現地調査(亀岡市防災パトロール)を集中的に実施する予定は。</p> <p>(2)七谷川沿いに、リサイクル資材が積み上げられており、今後崩れる危険性や強風による砂ほこり等の問題が出てきているが、対策はしているのか。</p> <p>亀岡市におけるひきこもり問題の実態や対策、</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長</p>

		問題について	支援の現状を問う。 (1) 近年増加し続け、社会問題になり、関心が高まっているひきこもり問題について、亀岡市の現状認識と取組状況は。 (2) 本市において、どのような方法で市民への相談窓口を周知・広報しているのか。 (3) 亀岡市独自に、幅広く相談しやすい環境づくりを目指してはどうか。	所管部長
		3 亀岡市消防団について	亀岡市消防団の新入団員の確保に向けた取組と今後の防火防災活動を問う。 (1) 団員の確保が困難になってきている地域では、勧誘に苦勞しており、入団対象者の減少により将来が見えなくなっているが、市としての考えや取組は。 (2) 全国において自然災害が多く発生している現在、消防団の訓練や行事等を見直す時代がきていると感じるが、実践活動を中心に新しい消防団に発展させてはどうか。	市長 所管部長
		4 宇津根橋（右岸道路）について	保津川宇津根橋（右岸道路）の整備促進及び関連整備について問う。 (1) 現在の宇津根橋から東向き約200メートルは、今後の道路整備が計画されているが、その先の堤防道路状況が悪い。今後の堤防道路の展開はどのように考えているのか。 (2) 宇津根橋周辺の空きスペースの活用について、今後どのように整備されるのか。	市長 所管部長
		5 成人式について	令和4年4月から、民法の定める成人年齢が18歳に引き下げられることに伴い、亀岡市は、今後、成人式をどのように対応していくのかを問う。 (1) 成人年齢の引き下げにより、成人式がどのような形で開催されるのかについて、保護者や着物業者から問い合わせがあるが、亀岡市の今後の対策は。	市長 所管部長
16	松山 雅行 9月9日(木) 11:30~  ※一問一答	1 川の駅・亀岡水辺公園の整備について	京都府が建築し、無償貸与を受けた施設である桂川舟運歴史体験・展示施設「川の駅・亀岡水辺公園」の現状と今後の計画について問う。 (1) モニタリングの実施状況は。 (2) モニタリング実施後に見えた、施設を活用する上での課題は。 (3) モニタリング実施期間を延長すべきであると考えが、どうか。 (4) 継続的な河川改修計画に向けた京都府との協議状況は。 (5) バリアフリー化に向けた協議状況は。	市長 所管部長
		2 消防施設整備事業について	千代川分団2部4班の新たな消防ポンプ格納庫は、戦前より土地所有者の御好意により、借地にて建設された経過があり、早期に移転整備及び	市長 所管部長

		<p>3 免許返納者（高齢者）の交通の不便解消について</p> <p>4 大阪・関西万博について</p>	<p>土地の返還が必要である。今年度中に移転整備されるが、今後の計画について問う。</p> <p>(1) ポンプ格納庫の移転整備計画の進捗は。</p> <p>(2) 格納庫移転後に早期に土地を返還すべきであると考え、返還完了までの見通しは。</p> <p>免許返納者（高齢者）の交通面での不便を解消するために医療、買物、各種手続が不便なく利用できるよう、市民福祉の増進が早急に必要と考えるが、本市の取組について問う。</p> <p>(1) 高齢者の免許返納者数と推移は。</p> <p>(2) 返納者が、医療、買物、手続難民になっていると聞くが把握状況は。</p> <p>(3) バスを乗換えなしで、医療機関や買物施設、市役所、金融機関などのルート設定に変更する考えはあるのか。</p> <p>経済産業省の発表では、2025年日本国際博覧会の開催による経済波及効果は2兆円以上とも言われているが、本市でも波及効果を楽しむための取組について問う。</p> <p>(1) 大阪・関西万博による本市への波及効果は。</p> <p>(2) TEAM EXPO 2025プログラム・共創パートナーへ参画し、本市の情報発信と併せて民間・団体との連携や交流につなげていく考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長</p>
17	<p>奥野 正三 9月9日(木) 13:15~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>2 防災・減災について</p>	<p>新型コロナウイルスの感染第5波の急拡大で、京都府内では自宅療養者が急増している。本市においても感染者が急増しており、全国では既に第5波で自宅療養中の死亡事例が相次いでいる。</p> <p>(1) 本市のワクチン接種状況は。</p> <p>(2) 本市の重傷者・中等症者・自宅療養者の把握はできているのか。</p> <p>(3) 重症者の受入れ体制はどのようにされているのか。また中等症者への対応は。</p> <p>(4) 自宅療養中に死亡するケースが見受けられるが、自宅療養者への対応は。</p> <p>(5) 自宅療養のできない感染者への対応は。</p> <p>(6) 自宅療養者の容体急変時の対応と医療機関との連携は。</p> <p>(7) 全国的に若年者への感染が増えている中で、本市の今後の接種の進め方は。</p> <p>(8) 本市独自の対応策はあるのか。</p> <p>近年、地球温暖化が原因とも考えられる異常気象により、集中豪雨による河川の氾濫・土砂崩れ等想定外の災害が発生しているが、その中の土砂崩れについて問う。</p> <p>(1) 市民へ土砂災害について周知はされているのか。</p> <p>(2) 土砂災害防止法に基づき、土砂災害警戒区域の指定対象となる地域の周知はされてい</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 西部地区の消防行政について</p> <p>4 地域の観光施策について</p>	<p>るのか。</p> <p>(3) 本市は埋立て工事を許可制とし、無許可業者への罰則を設けた条例はあるのか。</p> <p>(4) 盛土による危険箇所の調査はしているか。</p> <p>西部地区の安全・安心のまちづくりの共通課題として、消防分署の新設を要望してきた。</p> <p>(1) 西部地区の消防・緊急対応をどのように考えているのか。</p> <p>(2) 令和元年度西部地域ブロック懇談会で「南丹市のエリアも含め設置する考えで進めていき、なるべく早く候補地を探して地元とも協議する」とあったが、現在の進捗状況は。</p> <p>(3) 今後設置を進める上での課題は。</p> <p>旧城下町エリアには、駒札が整備されている。各地域にも由緒ある神社・仏閣や観光資源がある。そうした場所にも駒札の整備をすることで本市の観光入込客の増加に寄与すると考える。</p> <p>(1) 各地域への駒札の推進を図る考えは。</p> <p>(2) それらの駒札にQRコードを付け、地域周辺の観光案内にアクセスできるようにしてはどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
18	<p>赤坂マリア 9月9日(木) 14:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 亀岡市の観光について</p> <p>2 市役所庁舎内の照明について</p> <p>3 環境問題について</p> <p>4 学校規模適正化について</p>	<p>亀岡市の観光について問う。</p> <p>(1) 今後の計画は。</p> <p>市役所庁舎内の照明について問う。</p> <p>(1) 就業前や昼間の時間帯に、各階のフロアの照明が暗いが、明るい環境をつくってはどうか。</p> <p>環境問題について問う。</p> <p>(1) 環境先進都市を宣言し、様々な取組が行われているが成果は。</p> <p>(2) ごみの分別について、市民の理解度は。</p> <p>(3) エコトピア亀岡における、埋立てごみの処分状況は。</p> <p>(4) 何人体制で中間処理作業を行っているのか。</p> <p>(5) 令和3年度の再資源化についての実績は。</p> <p>(6) 令和2年8月から、プロポーザルで事業者を選定し、エコトピア亀岡の中間処理が行われていた。しかし、まだまだシステムづくりや課題が多く残る中、令和3年度は、新たに入札により、新しい事業者が中間処理作業を進めているが、約半年経過した現在も、作業があまり進んでいないのはなぜか。</p> <p>学校規模適正化について問う。</p> <p>(1) 早急に学校規模適正化を進めなければいけない地域はどこか。</p> <p>(2) 先日の新聞等で、「別院中学校が、202</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

			<p>3年度から南桑中学校へ編入することが決まった」と掲載されていた。今後、東・西別院小学校を一つにして、閉校される別院中学校を改装し、活用してはどうか。</p> <p>(3) 令和2年12月議会の菱田議員からの質問で、亀岡地区東部エリアの通学路について現在、小学校はつつじヶ丘小学校へ通い、中学生になると亀岡中学校へ通っているのを、つつじヶ丘小学校へ通っている生徒も、亀岡小学校に校区変更するとのやり取りがあったが、その後の進捗状況は。</p> <p>(4) 東部エリア等について、学校規模適正化を急いで実施しなければいけないのか。</p> <p>(5) 各地域住民は理解し、納得しているのか。</p>	
19	<p>齊藤 一義 9月9日(木) 15:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 環境先進都市について</p> <p>2 道路インフラ整備について</p> <p>3 通信インフラ整備の最適化について</p>	<p>日本初のプラスチックごみゼロ宣言やプラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例の制定など、本市の環境に対する取組は、世界が取り組んでいるSDGs持続可能な社会づくり、サステナブルな社会構築の取組として、世界や日本中で注目を浴びている。そこで、さらなる先進都市としての取組について問う。</p> <p>(1) 亀岡ふるさとエナジー株式会社の経営状況は。</p> <p>(2) 年谷浄化センター消化ガス発電事業の経営状況は。</p> <p>(3) 今後、自然エネルギーや再生可能エネルギーを活用し、エネルギーの地産地消を行う等、環境先進都市としての取組は。</p> <p>本市が抱える問題点の一つに道路網整備の不備があげられる。他市の方から「亀岡市は国道が一車線で渋滞が多く行きたくない。」と聞いたことがあり、本市のやるべきこととして、大事なのは「第三者の目で見ること」であると考えている。</p> <p>(1) 国道9号下り車線、王子交差点から府道王子並河線への右折レーンを設けるよう、国に要望してはどうか。</p> <p>(2) 亀岡市役所前の府道亀岡停車場線について、市道安町4号線の交差点から、加塚交差点までの市役所用地を提供し、府道を拡幅してはどうか。</p> <p>インターネットの時代、GIGAスクール構想もある中で、電話回線の通信方式は光回線が常識である。しかし、本市における一部の小・中学校や公共施設の電話回線は、アナログ回線のままである。京都府下でアナログ回線を使用しているのは、亀岡市、南丹市、宇治市、八幡市であるが、その中でも割高な料金のまま利用しているのは本市のみである。光回線に移行するためには、約3,000万円以上のコストが発生すると予想される。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		4 別院中学校について	<p>(1) まずはアナログ回線のコストを削減し、年間約1,500万円を削減することで、初期投資を捻出し、2~3年後に光回線へ移行するという手法が、最適な通信インフラの整備と考えるがどうか。</p> <p>本議会で、別院中学校を南桑中学校に編入する条例議案が提出されている。地域住民は別院中学校の今後の利活用について心配されている。</p> <p>(1) 令和5年4月以降、閉校後の別院中学校の利活用についてどう考えるのか。</p>	市長 教育部長
20	<p>小松 康之 9月9日(木) 15:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染予防について</p> <p>2 子育て支援について</p>	<p>デルタ株の猛威により本市の感染者数もこれまでに大きく増大している。全国的には医療機関の逼迫度が上がり、医療従事者の悲鳴が聞こえてくる。本市の感染対策の現状と今後について問う。</p> <p>(1) ワクチン接種について問う。</p> <p>①若者や子どもの感染者数が増えているが、ワクチン接種の状況はどうか。</p> <p>②妊産婦の接種はどうか。</p> <p>③教職員の接種はどうか。</p> <p>(2) 医療体制について問う。</p> <p>①自宅療養者の現状は。</p> <p>②保健所との連携はどこまで可能か。</p> <p>③他市は相談窓口の設置などを行っているが、本市独自の支援体制にはどのようなものがあるか。</p> <p>(3) 救急出動について問う。</p> <p>①感染者や発熱等の症状のある患者の搬送状況はどうか。救急搬送困難事案の発生はあるか。</p> <p>②コロナ以外のけがや急病、熱中症での搬送には、支障が出ていないか。逼迫度は。</p> <p>③京都市等から救急搬送の協力依頼はあるか。</p> <p>④救急隊員の感染防止策は。</p> <p>コロナ禍で非正規雇用の労働者は97万人も減り、その約8割は女性が占めるという。多くの女性が困窮に陥っている上に自粛生活で様々なストレスを抱え、親子ともに生活が困難になっている。本市の子どもたちへの支援体制について問う。</p> <p>(1) 本市の児童虐待について問う。</p> <p>①厚生労働省のまとめで、児童虐待が昨年度20万件超で過去最多との報道があったが、本市の状況は。</p> <p>②児童虐待とコロナ禍の関連性は。</p> <p>(2) ヤングケアラー支援について問う。</p> <p>①大津小1女児死亡事件では、母親のネグレクト(育児放棄)も背景にあると言われるが、死亡女児の兄は「妹の世話がつかった。」と供述している。所見は。</p> <p>②京都市では7月、京都市会教育福祉委員会に</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 教育行政について</p>	<p>中高生のヤングケアラーの実態調査を実施すると報告した。本市の取組は。</p> <p>(3) 子どもの貧困対策について問う。</p> <p>①内閣府では全国市町村における子どもの貧困対策計画の策定状況を公表している。全国で667市町村が、また府内でも16市町村が計画策定済みとあるが、本市の名はない。本市の子どもの貧困対策計画の策定状況は。</p> <p>②この計画には、これまでの施策以外に新たな取組としてどのようなものが盛り込まれるのか。</p> <p>新学期が始まったが、デルタ株により子どもたちの感染率が高まり、学校ではこれまで以上に感染予防、感染対策に取り組む必要が出てきた。今後のコロナ対応について問う。</p> <p>(1) 文部科学省は休校などの対応指針を発表した。本市の対応について問う。</p> <p>①学級閉鎖、学年閉鎖などの判断基準は。また、それをいつ誰が決めるのか。</p> <p>②小・中学校の検査体制を強化するとあるが、具体的にどうするのか。</p> <p>③感染者が出た場合、学校は聞き取り調査などで濃厚接触者の特定などができるのか。</p> <p>④オンライン授業は授業時数にカウントされるのか。</p> <p>⑤オンライン授業は学校差なく運用できるのか。</p> <p>⑥仕事等で保護者が不在の低学年児童に対するオンライン授業はどうするのか。</p> <p>⑦分散登校を考えるのか。</p> <p>⑧運動会、体育祭、修学旅行などの大きな学校行事の実施はどうするのか。</p> <p>⑨これまで以上に教職員の負担が増えると思うが、どう対応するのか。</p> <p>⑩新学期に入り、児童生徒の登校状況は。</p> <p>(2) 図書館の在り方が、コロナ禍で大きく変化している。今後の図書館のサービスや役割を問う。</p> <p>①図書館利用者は、コロナ禍前後で変化はあるか。</p> <p>②本市図書館の役割と魅力は何か。</p> <p>③電子図書館を導入できないか。</p>	<p>教育長 所管部長</p>
--	--	-------------------	--	---------------------